



米子市長定例記者会見資料	
令和2年4月21日	
担当課 (担当者)	子育て支援課 (広戸)
電話 (0859) 23-5439	

米子市児童文化センタープラネタリウムのリニューアルについて

昨年10月から投影を休止しておりました米子市児童文化センタープラネタリウムは、改修工事を終え、4月25日にオープンを予定していましたが、新型コロナウイルスの全国的な感染拡大を考慮し、延期することとしました。オープンは今後の状況に応じて決定しますが、改修工事を終え、より美しい星空を楽しんでいただける施設としてリニューアルしたプラネタリウムの概要をお知らせします。

1 事業の概要

光学式プラネタリウム及びデジタル式投影機、音響システムの更新、リクライニングシートを含めた内装設備の改修を行いました。

【米子市児童文化センタープラネタリウム】

ドーム直径：12m 座席数：85席（固定席80席、移動席5席）
投影設備：オルフェウス・ハイブリッド（株式会社五藤光学研究所）
事業費：182,930千円

2 新しい機器の特色

(1) 美しい星空の再現

最新の光学式プラネタリウムが、本物に近い星空を再現します。約800万個の恒星で再現する美しい天の川や、明るくシャープな星空を投影します。

(2) 迫力ある全天周映像の投影

デジタル映像をドームスクリーン全天に投影しますので、美しい星空と融合した迫力ある映像が楽しめます。

(3) プラネタリウム番組の上映

親しみやすいキャラクター番組や、様々なジャンルのプラネタリウム番組を上映しますので、子どもも大人も楽しむことができます。また、おなじみの生解説による投影も行います。

(4) 見やすくゆったりした観覧スペース

リクライニングシートは今までより10センチ横幅が広がるので、ゆったりと観覧できます。また、車いすのまま観覧できるスペースを設けるほか補聴システムを導入します。

3 プラネタリウム室公開（報道機関関係者対象）

日時 4月27日（月）15:00から

内容 プラネタリウム室内公開、市長インタビュー

※投影試写については、後日個別の対応といたします。

※マスクの着用をお願いします。体調不良の方はご遠慮ください。

■問合せ 子育て支援課児童青少年担当

電話 23-5439 FAX 23-5137

Eメール kosodate@city.yonago.lg.jp

米子市児童文化センタープラネタリウム リニューアル後の写真

